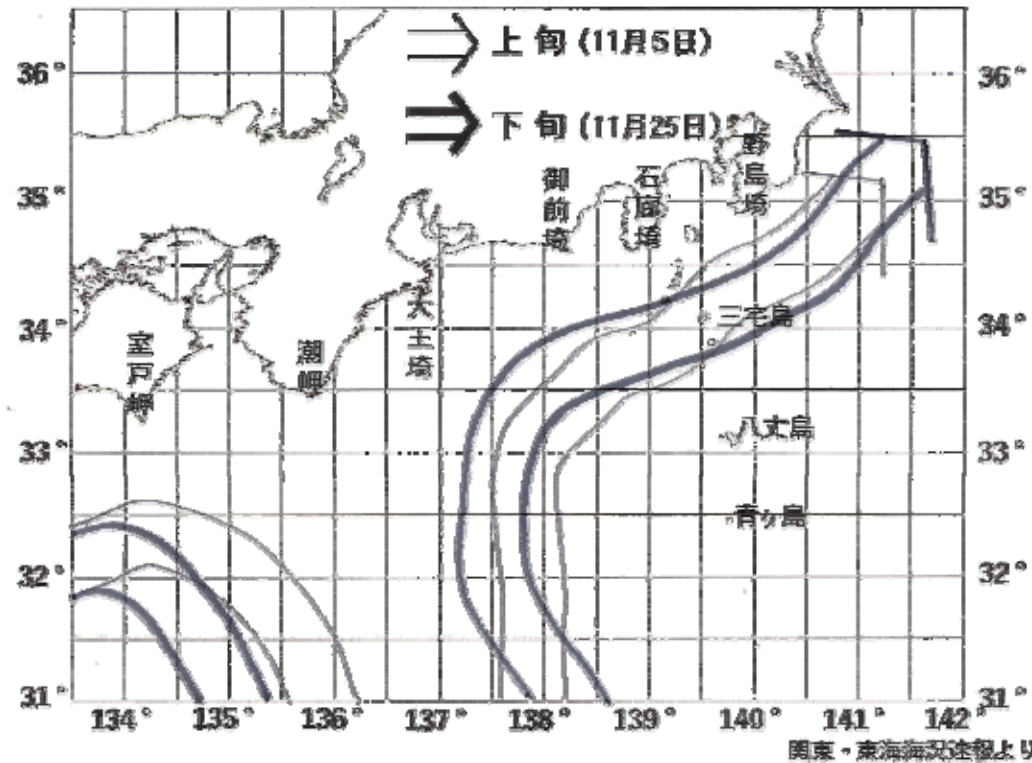


# 漁海況月報

令和3年11月1日

No. 11 ~11月30日

静岡県水産・海洋技術研究所  
(電話 054-627-1815)  
静岡県水産・海洋技術研究所 伊豆分場  
(電話 0558-22-0835)



11月定地水温の旬平均値(°C) (下段は平年\*偏差)

期間	伊東	稲取	下田	雲見	沼津	焼津
上旬	21.4	22.5	21.8	22.8	22.1	21.7
	3.5	4.0	3.6	4.7	4.0	3.7
中旬	19.5	20.8	19.7	21.3	19.9	21.0
	2.7	3.2	2.4	4.1	2.8	4.0
下旬	18.1	19.6	18.2	19.9	19.2	19.6
	2.4	2.9	2.0	4.0	3.2	3.7
月	19.7	20.9	20.0	21.3	20.4	20.8
	3.5	4.2	3.3	4.9	4.1	4.4

\*地頭方の水温観測は終了しました。

\*2021年平年値(1990-2020年の30年平均値)

## [黒潮流路]

潮岬を大きく離岸した後に大王崎-遠州灘沖付近から御前崎-石廊崎沖まで上旬は直線状に、中下旬はS字状に北上する流路となった。

上旬は潮岬-大王崎を大きく離岸し、大王崎沖 29.5° N 付近から御前崎沖まで直線状に北上する流路となり、熊野灘、遠州灘、駿河湾、大島東・西水道に向けて暖水波及が見られた。

中旬は潮岬-大王崎を大きく離岸し、大王崎沖 29.5° N 付近から石廊崎沖までS字状に北上する流路となり、熊野灘、遠州灘、大島西水道に向けて暖水波及が見られた。

下旬は潮岬-遠州灘を大きく離岸し、遠州灘沖 29.5° N 付近から石廊崎沖までS字状に北上する流路となり、中旬より屈曲したS字であった。また、遠州灘、大島西水道に向けて暖水波及が見られた。

## [県下沿岸域]

上旬は全地点で「極めて高め」であった。中旬は下田で「高め」、それ以外の地点で「極めて高め」であった。下旬は伊東、下田で「高め」、それ以外の地点で「極めて高め」であった。

## [竿釣カツオ]

11月の県内主要5港(沼津、清水、焼津、小川、御前崎)における近海及び沿岸竿釣り船によるカツオの水揚げは51.9トンで前年同月(23.0トン)の2.3倍であった。魚価は494円/kgで前年同月(428円/kg)を上回った。

漁場は34-35° N、138-140° Eの伊豆諸島北部海域などであり、御前崎港で測定した魚体サイズは、中(尾叉長54cm)を主体に、大(尾叉長58cm)、小(尾叉長49cm)などであった。

竿釣り(近海+沿岸船)カツオ水揚げ量(県内主要5港)

期間	水揚げ量(トン)	水揚げ隻数	平均水揚げ量/隻(トン)	平均単価(円/kg)
R3年11月上旬	16.9	6	2.8	372
中旬	26.2	12	2.2	538
下旬	8.8	7	1.3	597
R3年11月計	51.9	25	2.1	494
R2年11月計	23.0	15	1.5	428
R1年11月計	24.2	17	1.4	414

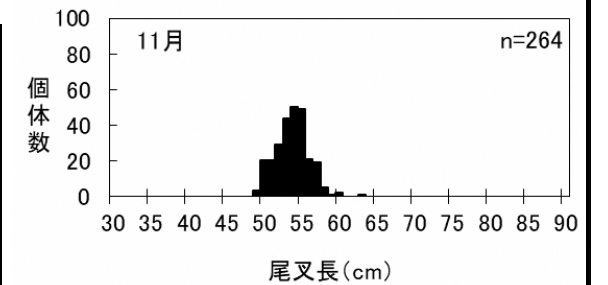


図 御前崎港で測定したカツオの尾叉長組成

## [定置網]

伊豆半島東岸大型定置網7か統(伊豆山、古網、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津)の水揚げ量は172.6トンで前年の同漁場の水揚げ量(155.8トン)の1.1倍であった。また、1か統あたりの水揚げ量は、24.7トンで前年(22.3トン)の1.1倍、平年(38.6トン)の64%であった。水揚げ量の多い漁場は、古網漁場(54.8トン、さば類、アカカマス、メアジ)、次いで伊豆山漁場(38.2トン、アカカマス、さば類、ウルメイワシ)であった。

多獲された魚種の水揚げ量は次頁(表)のとおりで、さば類は60.3トンで、前年比1.6倍、平年比89%であった。水揚げされたさば類のうち、マサバは6.8トンで、前年比2.6倍、平年比3.3倍、ゴマサバは53.5トンで、前年比1.5倍、平年比80%であった。アカカマスは25.0トンで、前年比5.3倍、平年比3.1倍であった。メアジは12.1トンで、前年比10.5倍、平年比3.4倍であった。マルソウダは8.8トンで、前年比67%、平年比27%であった。ウルメイワシは7.6トンで、前年比50%、平年比93%であった。

多獲された魚種の主な漁場は次頁(表)のとおりで、各漁場の水揚げ量の割合は、さば類では古網漁場が43%(25.9トン)、北川漁場が19%(11.7トン)、アカカマスでは伊豆山漁場が50%(12.4トン)、古網漁場が44%(11.0トン)、メアジでは川奈漁場が42%(5.1トン)、古網漁場が22%(2.7トン)、マルソウダでは北川漁場が30%(2.6トン)、谷津漁場が20%(1.8トン)、富戸漁場が15%(1.3トン)、ウルメイワシでは伊豆山漁場が77%(5.9トン)、古網漁場が22%(1.7トン)を占めた。

\* 平成:昭和57年～令和2年の平均値

(表) 多獲された魚種の水揚量と主な漁場

魚種	水揚量(トン)	前年比	平年比	主な漁場
さば類	60.3	1.58	0.89	古網、北川
アカカマス	25.0	5.27	3.08	伊豆山、古網
メアジ	12.1	10.47	3.39	川奈、古網
マルソウダ	8.8	0.67	0.27	北川、谷津、富戸
ウルメイワシ	7.6	0.50	0.93	伊豆山、古網

**[サバたもすくい]**

小川港所属の棒受網漁船は月を通じてたもすくい漁業主体で操業し、漁場は上旬は利島、中旬以降は千波に形成された。水揚量はゴマサバ136トン(前年同月比56%)であり、1隻あたり水揚量は17.1トン(前年同月比1.3倍)であった。マサバはゴマサバに僅かに混じる程度であった(前年同月水揚無し)。

1kgあたり平均単価は138円で前月(137円)とほぼ同額、前年同月(107円)を大きく上回った。

漁獲されたゴマサバの体長は33cmにモードを持つ単峰型を示した。

小川港 さば類(棒受網・たもすくい)水揚量

期 間	水揚量(トン)		水揚日数	水揚隻数	水揚/隻(トン)		単価(円/kg)		漁 場
	マサバ	ゴマサバ			マサバ	ゴマサバ	マサバ	ゴマサバ	
R3年11月上旬	-	77	4	4	-	19.3	-	126	利島
中旬	-	7	1	1	-	7.1	-	242	千波
下旬	0	52	3	3	-	17.4	-	141	千波
R3年11月計	0	136	8	8	-	17.1	-	138	利島、千波
R2年11月計	-	241	9	18	-	13.4	-	107	三本、千波
R1年11月計	-	34	5	16	-	2.1	-	128	三本

\*水揚量については、旬ごと、魚種ごとに四捨五入しているため月計と一致しないことがある。

**[サクラエビ船曳網]**

11月の出漁日数は9日、水揚量は62.1トンであった(前年同月の出漁日数は9日、水揚量は58.2トン)。主漁場は大井川沖～相良沖であった。水揚げされたサクラエビの体長組成は31mm付近にモードを持つ当歳エビと38mm付近にモードを持つ1歳エビから構成されていた。

サクラエビ水揚量

期 間	水揚量(トン)	日数	漁 場
R3年11月上旬	9.7	3	大井川沖～相良沖
11月中旬	39.7	4	大井川沖～相良沖
11月下旬	12.7	2	相良沖
R3年11月計	62.1	9	-
R2年11月計	58.2	9	焼津沖～相良沖
R1年11月計	51.8	11	焼津沖～相良沖
H30年11月計	操業なし	操業なし	操業なし

**[シラス船曳網]**

県内主要6港における1日1か統当りの水揚量は、駿河湾(静岡、吉田)が132kg、遠州灘(御前崎、福田、舞阪、新居)が223kgであった。平均水揚量は180kgと前年同月(155kg)の1.2倍、前年同月(過去5か年平均:194kg)の92.7%であった。また、総水揚量は219.1トンで前年同月(184.4トン)の1.2倍、平年同期(286.1トン)の76.5%と、前年を上回り、平年を下回った。平均単価は757円/kgと、前年同月(1,114円/kg)の68.0%、平年同月(1,067円/kg)の71.0%と、前年、平年を下回った。

シラス水揚量(主要6港)

漁 港	水揚量(トン)	延日数	延統数	平均水揚量(kg/統)	平均単価(円/kg)
新 居	13.0	7	66	197	697
舞 阪	59.3	8	296	200	688
福 田	44.3	8	186	238	590
御前崎	25.5	9	89	287	684
吉 田	42.3	12	310	136	908
静 岡	34.7	12	272	128	982
R3年11月計	219.1	56	1,219	180	757
R2年11月計	184.4	57	1,192	155	1,114
R1年11月計	52.9	38	645	82	936

\*各港の数値は四捨五入しているため、各港合計と月計の値は一致しない場合がある。

\*平成:過去5か年(平成28～令和2年)平均値

**[まき網(いわし類)]**

マイワシ、カタクチイワシは、伊東港、静浦港、沼津港、小川港いずれも水揚げがなかった。伊豆半島東岸の大型定置網7か統においても水揚げがなかった。

**[調査船駿河丸の動向]**

11月1日～11月2日	さば類標識放流調査	(2日間)
11月4日～11月5日	いわし類卵稚仔分布調査	(2日間)
11月11日～11月12日	地先定線観測調査	(2日間)
11月15日～11月16日	MaOIプランクトン調査	(2日間)
11月17日～11月18日	キンメダイ食害調査(バラムツ捕獲)	(2日間)

静岡県水産・海洋技術研究所のホームページ

パソコンからは..... <https://fish-exp.pref.shizuoka.jp/>

携帯電話からは..... <https://fish-exp.pref.shizuoka.jp/mobile/>

右のQRコードをご利用ください。人工衛星NOAAの海面水温分布画像と関東・東海海況速報を見ることができます。

